

平成15年度定例第5回

理事会・評議委員会合同会議 議事録

平成16年3月20日(土) 9:30~

群馬県立敷島公園陸上競技場 会議室

1 開会(倉林)

2 あいさつ(芦川副会長)

3 出席確認

出席	理事 28名	評議員 23名	
委任状	5名	4名	成立

4 議長選出(森副会長)

5 協議事項

第1号 平成16年度行事日程(競技日程)について(高橋)

- ・年鑑参照
- ・訂正: 8月7日富岡ナイター記録会、1週間繰り下がり14日(土)へ
- ・昨年度と殆ど同様。種目についても大きな変更はない。
- ・群馬リレーカーニバルの記録会、若干変更あり。
- ・別紙資料(富岡ナイター記録会要項)地元加盟団体主催だが、公認の大会となり、群馬陸協主催の大会(主管:富岡市陸協)となる。他にも公認希望があれば、来年度以降検討する。是非お願いしたい。

- 承認 -

第2号 平成16年度予算案について(和田)

- ・15年度の決算途中であり、今後若干の変更もある。
- ・事業収入について、日本Jrがなくなるため、収入減となる。
- ・旅費について、全中の視察がなくなるので、支出は減る。
- ・事務局費は、コピーのリース代。

(海野)補助金・・・1750万の内訳は。

(和田)実業団駅伝、県、前橋市等。県体育協会からも含まれる。

- 承認 -

第3号 規約改正について(武藤理事長)

- ・5ページ第7章加盟団体。地域・事業所でないクラブがある。

- 承認 -

第4号 その他

6 報告事項

第1号 日本陸連・関東陸協関係

(日本陸連)

- ・資料参照
- ・アテネオリンピックマラソン代表選手選考について。本県出身の諏訪選手が代表に選出された。
- ・今後、選手・補欠については、陸連の医事委員会が管理する。大会参加が危ぶまれる選手については、変更される。
- ・栄章関係について。本県関係は、そのまま承認された。
- ・将来的に、マスターズ連合は東京に事務局を置く。その条件を元に社団法人化される。
- ・S級昇格候補者。本県関係は全て承認。
- ・強化競技者の見直しについて。本県登録ではないが、諏訪が強化競技者Aになっている。川畑・金澤・坂倉はC指定。
- ・医事委員会報告は資料のみ配付された。

(関東陸協)

- ・本県関係では関東中学が開催される。
- ・秩父宮章は他県の4名。有功章は該当なし。
- ・横浜国際女子駅伝について。関山理事長が監督として参加。

第2号 行事報告

1 第48回実業団駅伝競走大会

- ・本年度は各通過市長、警察、陸協等、スムーズに進められた。反省会でも各通過市長から評価された。
- ・16年度は、審判について、各クラブ(加盟団体)に審判を選出していただきたい。
- ・審判編成については、10月頃にできあがるようにしていきたい。早い段階で進めていきたい。

2 群馬県100km駅伝競走大会

- ・事故無く無事終了した。

3 ジュニアロードレース

- ・大人数で参加していただいた。無事に終了。

4 ジュニア陸上クリニック

- ・芦川副会長より指示をいただき、多額のお金をいただいた。アメリカの岡本氏(マネージメント)にご協力いただいた。登利平の山岸選手や中村選手にもご協力いただいた。

5 クラブ対抗小学生駅伝競走大会

- ・参加チーム、男女とも10チームほど増加。無事に終了した。

(古井戸評議員)

- ・12月20日の理事・評議委員会で、希望調査カードには載せないはずだったが。

(加藤)

- ・葉書と各クラブ確認の両面から確認していきたい。

(石北理事)

- ・理事会での確認事項を徹底していただきたい。

第3号 各委員会報告事項

1 規約検討委員会

- ・世界、日本でもアマチュアという言葉を使っている。
- ・中規模団体の中で理事・評議員というのは厳しいのではないかと。各団体から理事を1名出していただいて、理事会ということで実施していきたい。
- ・事務局員については、現状を考慮して、理事長が置くことができるものとする。
- ・第10章については、必ず盛り込むようにとの指示があった。
- ・まだ会長に確認してもらっていない部分もあるので、基本線はこのラインでいき、施行できるものについては、このように実施していきたい。ご意見があれば、直接お話しいただきたい。

(中村信)

- ・2万円になるのか。

(武藤理事長)

- ・会費だが、ある程度クラブで。賛助金はあくまで「努力」であるので、無理にではない。

(浜野副会長)

- ・副会長としてはありがたい案である。今まで副会長が負担していた分を、理事や参与が負担とするということであ、お願いしたい。収入としては変わっていない。

(阪西高体連委員長)

- ・会長30万、副会長9人×12万=合計138万円/400万円。
高体連としても、登録人数を減らしたくないので、値上げにしても、慎重に、具体的に数字を出していただきたい。

(古井戸)

- ・努力目標であるが、達成されないと、除名処分になる可能性もあるのではないかと。
- ・個人登録の値上げや団体の値上げをしたばかりの現在、具体的な数字がないと、クラブ員も納得がいかないのではないかと。

(海野副会長)

- ・規約検討委員会で話しあわれており、具体的な数値も出ている。

(武藤理事長)

- ・高体連の登録料についても今後そんなに変わることはないと思う。他県の様子も確認しながら、検討している。

(高崎・小暮評議員)

- ・評議員がなくなるということは大きな問題である。人数が多ければいいというものではないが、多くの意見を聞きながら、決定事項を会員に伝えていくことが必要なのではないか。

(芦川副会長)

- ・各団体1名、副会長がいる団体は更に1名で。小委員会でも検討され、何ら問題はないだろうということである。

(武藤理事長)

- ・理事会に出席できない場合は、代理人を立てることができる。また、代理人も議決権を持つことができる。現行ではできていないことなので、改善されていると思う。

(中村信)

- ・1名しかいない大学からも1万円を徴収するのか。
- ・中体連からも分担金を取るのか。

(武藤)

- ・大学については、県内の大学のみ。
- ・全中・関東中学に参加する場合は、陸連登録の必要がある。中体連からの分担金は検討課題としていきたい。

(阪西高体連委員長)

- ・他県は、徴収分から、ゼッケン代等を含んでいる。
- ・高体連としては、負担金10万円という金額は、大変ありがたい。

(伊勢崎・高野評議員)

- ・外国に対しての「AG」だが、他の団体はどのような名称なのか。

(武藤理事長)

- ・外国選手を招聘して大会を行っている団体は、「AG」というような名称を持っている。

(平方副会長)

- ・理事会と評議委員会の枠組みをしっかりと考えていかなければならない。

2 総務委員会(倉林)

- ・年鑑357P、不手際で増田副会長の名前が抜けていた。訂正をお願いしたい。大変申し訳なく、お詫びしたい。
- ・年鑑配布数一覧、登録数に対して分担してある。支払いは指定口座へ。

3 強化委員会

- ・資料参照。全国都道府県女子駅伝の報告。28位。今までの大会で2番目の成績である。(加藤)
- ・ひろしま男子駅伝。高校生が頑張ってくれている。(平方中体連委員長)

- ・ 国外合宿について、今年大学生になる選手、一般の選手合わせて6名がカリフォルニアへ行っている。いい練習ができているようである。

4 財務委員会

- ・ 大きな大会（日本Jr、全日本実業団駅伝等）大変お世話になった。16年度も大きな大会が予定されている。金銭的な面でもお世話になるが、よろしく願いたい。

5 競技運営委員会

- ・ 本年度のルール改正については、特に大きな変更点はない。
- ・ 投擲におけるサークルの出口について。詳しいことについては、審判講習会で行う。
- ・ 棒高跳びのアップライトについて。マイナス（手前）のアップライトがなくなる。（以上高橋）
- ・ 年鑑306P、審判出席状況についての報告。S級審判はバッジ下のラインが赤になる。
- ・ 前の1種はA級、2種で5年以上はA級、3種で10年以上はA級になる。
- ・ 16年度審判委嘱調査はがきについて、加藤まで。（以上加藤）

6 普及委員会

- ・ 小学生、全国クロスカントリーに前橋が出場。
- ・ 7/23～25が全国小学生。6/20が予選会。アテネオリンピックとのからみで、1か月ほど早まる。注意を。

（勢多・大澤）

- ・ 県100km駅伝、出場資格について。補助金もついているので、勢多郡として出させていたきたい。

（古井戸）

- ・ 年鑑要項38～39P、代表者会議について。選手の変更を考えて、あまり会議が早すぎると難しいので、検討してほしい。

（平方中体連委員長）

- ・ 本年度全国中学が開かれる。進捗状況が分かる資料がなくて申し訳ないが、失敗のないように準備していきたい。審判について、中学で全国大会を運営できる状況にない部署もあるので、群馬陸協にご協力いただきたい。

（TEAM・K 木暮評議員）

- ・ 全中の際、指導に関するアンケート等を実施していただけないか。選手に今後役に立ていただけるとありがたいが。

(平方)

- ・前例がないので、主管団体としてはやや弱い。武藤理事長から陸連へ伝えていただきたい。

(武藤)

- ・わかりました。

第4号 その他

- ・館林クラブより群馬陸上競技協会へ金一封の贈呈について(浜野副会長)
- ・アテネオリンピック・諏訪選手応援ツアーについて(武藤理事長)
- ・年度途中の役員改選について(武藤理事長)
立石前競技委員長 競技関係副理事長。高橋競技運営部長 競技委員長へ。
鹿子島普及委員長 山口普及委員長へ。
- ・平成16年度登記・登録について、審判手当について(荻野)
- ・強化費等適正処理について(海野副会長)
- ・

7 閉会